

情熱の羅針盤

No.14 (2024.05.13)

【祥雲祭に修学旅行、楽しいことをいっぱい作り上げよう!】

このところ、LHRや年次集会でも行事に関する話題が増えて来ましたね。行事といってもまだ時間はあるよな〜などと思っていると大間違い! 本当にあつという間に迫ってきますよ。だからこそ、ずいぶん早い段階からキミたちにネタ振りをしているわけですが…。

まず1か月後にやってくる祥雲祭では展示をメインに、模擬店や物販に挑戦するクラスもあります。年次制作ももちろんやりまし、有志発表に出ようと考えている人もいるでしょう。そういえばクラスTシャツのデザインはもう決まったかな? クラス旗は? クラス旗は体育大会でも大活躍(?)します。そして、文化部の人たちにとっては普段の活動の成果や様子を見てもらう絶好の機会! ...そんなことを考え出すと、昨年度の祥雲祭とは比較にならないほどの忙しさですね。

学校行事ですから、クラス同士で競い合う場面ももちろんあるのですが、それ以上にお客さんをもてなし、そして楽しんでもらうことを一番に目指しましょう! それでもし、外部から来られた人たちに「あー、来年の祥雲祭も遊びに来たいな!」と思わせることができれば、もう22回生全体の勝利ですよ。文化委員を中心に、みんなで作り上げていくください。...で、できるだけ早めに動こうぜ。

そして修学旅行。まだ4カ月もあるやん...と思うかもしれませんが、今のうちから考えておいてほしいこと、決めておかなければならないことがあるとあります。旅行会社の方々や現地の方々など、キミたちの旅行を成功させるために、既にいろんな人たちが動いてくれています。体験活動はどれにする? とか、小樽市内の散策ではどこへ行こう? とか、あるいは帰りの解散についても考えておいてもらいたいことがあります。これらについては、今週水曜日の年次集会でいろいろと案内をしますので、しっかり話を聞いて考えてみてくださいね。

さあ、中間審査が終われば一気に忙しくなりますね。でも、この忙しさはまさに充実感という名のカルシウムの一部です。ハードスケジュールを消極的に考えるのではなく、周囲のいろいろな人と協力して準備に取り組む時間を楽しみましょう。また、どんな行事でもご家族の支えがあつてこそそのもので、日頃からいろいろと報告や相談することも忘れないようにしてください。今後、お家の方に記入していただく書類などもありますので…。

【中間審査が近づいてきた!】

今年度最初の審査が迫っています。2年次として最初の審査です。まずは体調管理、そして結果につながる学習と、しっかり準備をしていきましょう。

以下に、今回の時間割を載せておきます。本日より教室掲示もされていますので、よく確認してください。

	5月20日(月)	5月21日(火)	5月22日(水)	5月23日(木)
1限目	英語コミュニケーション	古典探究	論理・表現II	化学基礎
2限目	数学II	数学B	論理国語	数II・数発・国探
3限目	物理・生物・生基研	—	中国語	講演会・生徒総会

週末を挟まないで、4日間を一気に駆け抜けるつもりで!

なお、この期間に第1回目の課題提出が行われます。それぞれの教科から指示される提出日を聞き逃さないように注意してください。また、課題以外にも提出物が指示されている場合もありますので、それらも抜かりなく出せるように、大切な指示や情報をしっかりと管理しておきましょう。全員の健闘を祈ります!

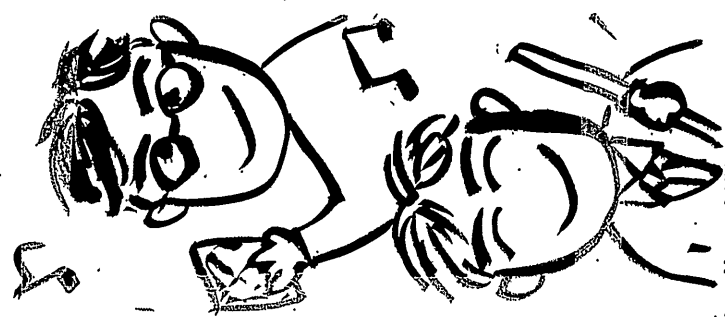
【先輩としての責任とか、意識とか、そんな話】

2年次生となつて、はや1カ月が過ぎました。4月の風景も昨年度の緊張感溢れる雰囲気とは異なり、初めからある程度打ち解けた空気の中、新しいクラス、新しい友人、新しい授業などにスムーズに慣れていくように見えます。学習面でも、心機一転とばかりに熱心に取り組んでいる人も増えていきます。一例として、ここまでの英国小テストの頑張りは目を見張るものがありますね。去年度はあまり合格できていなかった人が今年度に入ってからバドボン合格しているのを見て、頼もしく感じています。

また、部活動や生徒会に所属している人は、新入部員を迎えてこれまでに以上に活動に熱が入っているようです。これも素晴らしいことです。是非、中核年次としてのエネルギーと意欲を、学校生活のさまざまなところで体現してもらいたいと思います。

ところで先輩という立場になった今、学習や部活動以外の“何気ない日常”の中でも、それに相适应しい振る舞いはできていますか。例えば挨拶や掃除はどうでしょうか。身なりや服装はどうでしょうか。

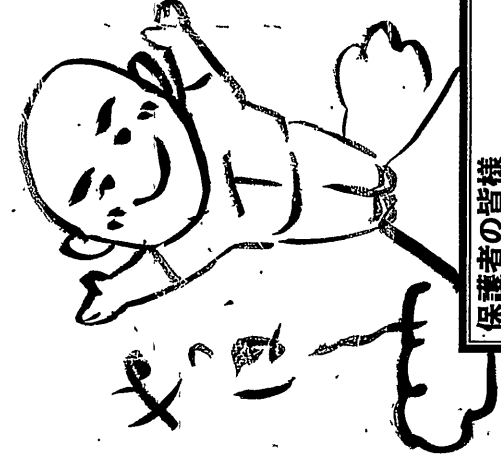
先日、講義棟の階段を1階から3階まで上っていると、下りてきた2年次生の集団と出くわしました。おそらく生徒会館へ向かっていたのかなと思います。しかし、階段の途中ですれ違った僕に対して、自主的に挨拶ができて



た人はおよそ半分ぐらいでした。もちろん正確に人数を数えたわけではな
いけれど、感覚的にはそれくらいです。残りの半分くらいの人は、友人との
おしゃべりで夢中で挨拶をしませんでした。あるいは、誰と会話をしている
わけでもないのに、僕のそばを無言で通り過ぎる人もいました。何だかガッ
カリしました。

月・水・金の掃除では、僕はトイレ掃除の監督をしています。多くの生徒が
自ら進んで掃除をしようとする一方で、常に指示を待っただけ、指示がなけれ
ばいつまでも動けない人がいます。あるいは、ちょっと目を離すと手が止ま
って口ばかり動かしている人もいます。これも、成長していかなければなら
ないところだと感じます。日々の掃除なんて人に言われなくても何をすれ
ば良いのか分かるはずだし、汚れやすうなところを見つけて、進んでそこ
を綺麗にするくらいの気持ちは誰もが持っていてほしいと思います。

お昼休み、みんなのランチタイムに年次団の先生方が教室を巡回しています。休み時間まで巡回しな
ければならない状態になっていることについて、みんなは恥ずかしいと思えるでしょうか。いや、思っ
ていてほしいのですが…。



もちろん一部の人はあるのですが、こういった高校生らしくない、もっ
と言えば先輩らしくない振る舞いをしてしまう人がまだまだいます。誰で
もついうっかり…というミスはありますが、自分の言動は自分自身で変え
ようと努力しなければならいかなかわわってはいかないものです。

書類上では2年になっていても中身はまだまだ先輩とは言えないな…な
んてガツカリされないように、日常の振る舞いでも本当の意味での“先輩ら
しさ”を発揮してもらいたいと願っています。そういう姿を、後輩たちは見
たり感じ取ったりしているものですよ。

保護者の皆様

5月 10 日(金)に開催いたしました授業参観および懇談会では、お忙しい中を多数ご来場いただきまし
て、まことにありがとうございました。懇談会では、非常に限られた時間の中で十分にお伝えできなかったと
ころもございますが、これをきっかけとしてご家庭でのお話し合いの端緒にいただければと存じます。
6月 14 日、15 日には祥雲祭、7月 11 日にはカリキュラム説明会、修学旅行説明会、翌 12 日に国公
立大学説明会など、引き続きご参加いただきたい機会が多数ございます。今後とも 22 回生の諸活動に関
心をお寄せいただきますようよろしくお願い申し上げます。

22 回生年次主任 吉崎 淳

